

交渉情報	NO.15	郵便局会社信越支社 郵便事業会社信越支社
JP労組 信越地方本部	2012年8月7日	添付資料: 枚

「郵便窓口・ゆうゆう窓口の一本化」及び「郵便局・併設集配センター
の統合」について (中央総合情報第21号)

郵便局会社信越支社並びに郵便事業会社信越支社は、「郵便窓口・ゆうゆう窓口の一本化」及び「郵便局・併設集配センターの統合」について、地方本部に説明してきました。

「郵便窓口・ゆうゆう窓口の一本化」、「郵便局・併設集配センターの統合」及び「通帳預かりサービスの実施」については、改正郵政民営化法案における国会審議を通じ、その実現を目指してきたものです。

「郵便窓口・ゆうゆう窓口の一本化」については、選定条件（支社資料1のア～カ）を満たし、お客さまの利便性向上を判断した上で、長野南局及び長岡局を選定したとしています。

また、「郵便局・併設集配センターの統合」について、集配センター社員は10月1日以降の郵便局（現在の所属支店）を本務局とし、10月1日以降、出勤する郵便局（現在の集配センター）が兼務局となります。よって、10月1日以降は、出勤する郵便局の局長から限定的な範囲で、管理・監督（出退勤の確認・残留確認等）を受けることとなります。詳細は支社資料2を参照してください。

なお、「通帳預かりサービスの実施」は、現在、本部・本社間で協議が進められており、決定次第、周知のこととします。

労使対応は、当該2支店及び2局について窓口説明としましたので、概要の説明を受けるとともに、意見交換を要請します。問題が生じた場合は、地本まで連絡願います。

【労使対応】 長野南支店・長野南局及び長岡支店・長岡局は窓口説明